

# 平成30年度 事業報告

## 1 概 要

はじめに、平成30年度におきましても、会員皆様の丁寧で質の高い就業のもと、町当局をはじめ、町民の皆様、町内事業所のご理解・ご協力を得て、シルバー人材センター事業を運営することができましたことに厚くお礼申し上げます。

さて、少子高齢化が進展し労働力人口が減少している中で、高齢者が活躍し続けることができる「生涯現役社会」を実現することが重要となっており、シルバー人材センターへの期待がますます大きくなっています。平成30年度は、これらの期待に応えていくため、「会員の拡大」と「就業機会の確保・開拓」の二つを重点に取り組んでまいりました。

「会員の拡大」については、定例・出張入会説明会の実施、会員一人ひとりによる友人・知人への勧誘活動などに取り組んだ結果、前年度より6名増の222名となりました。しかし、平均年齢が72歳と年々高くなっており、各職群とも後継者の育成が大きな課題となっています。

一方、「就業機会の確保・開拓」については、今年度も役職員が企業・施設を訪問し就業の確保・開拓に努めてきました。その結果、「請負事業」の契約金額は前年度並みの98,439千円となりました。「派遣事業」については学童保育補助業務、役場公用車運転業務など新たな就業に繋がり、契約金額は20,734千円（前年比124.8%）で、前年より4,122千円の大幅増となりました。これらにより、請負と派遣の合計契約金額は119,173千円（前年比103.6%）で、前年より4,111千円の増となりました。

これら就業は安全就業が基本となりますが、昨年10月に開催された県連合会の安全就業推進大会に於いて「平成30年度安全就業優良シルバー人材センター」を受賞することができました。「安全はすべてに優先する」という認識のもと、安全・適正就業委員会を中心に今後も安全就業に努めていきます。

現在、国では、「65歳以降の継続雇用延長」の検討や「外国人労働者の受け入れ拡大」が今年4月に施行されるなど、シルバー人材センターを取り巻く環境は大きな転換期を迎えています。しかし、地域に根ざした当センターへの期待は、今後ますます大きくなるものと考えます。新しい令和の時代を迎え、会員・役職員が気持ちを新たに、地域社会の期待に応えられるよう努めてまいります。

以下、主な事業実施状況について報告します。

## 2 事業実施状況

### (1) 就業機会の確保・開拓

#### ① 請負事業

受注件数は前年より 64 件の減となりましたが、契約金額については前年度並みの 98,439 千円となりました。

##### 事業実績（請負）

| 年度  | 会員数   | 就業実人員 | 受注件数    | 契約金額      | 就業延人員     |
|-----|-------|-------|---------|-----------|-----------|
| H29 | 216 人 | 209 人 | 1,471 件 | 98,450 千円 | 24,426 人日 |
| H30 | 222 人 | 213 人 | 1,407 件 | 98,439 千円 | 24,182 人日 |
| 比較  | 6 人   | 4 人   | △64 件   | △11 千円    | △244 人日   |

#### ② 派遣事業

請負事業で対応できない就業について、山形県シルバー人材センター連合会と連携しながら「派遣事業」で取り組みました。その結果、学童保育補助業務、役場公用車運転業務、調理補助業務など新規就業に繋がり、契約金額は 20,734 千円（前年比 124.8%）で、前年より 4,122 千円の大幅増となりました。

##### 事業実績（派遣）

| 年度  | 登録会員数 | 就業実人員 | 受注件数 | 契約金額      | 就業延人員    |
|-----|-------|-------|------|-----------|----------|
| H29 | 24 人  | 22 人  | 10 件 | 16,612 千円 | 3,072 人日 |
| H30 | 35 人  | 29 人  | 20 件 | 20,734 千円 | 3,832 人日 |
| 比較  | 11 人  | 7 人   | 10 件 | 4,122 千円  | 760 人日   |

#### ③ 全体（請負＋派遣）

請負と派遣の合計契約金額は、119,173 千円（前年比 103.6%）で前年より 4,111 千円の増となりました。

##### 事業実績（請負＋派遣）

| 年度  | 会員数   | 就業実人員 | 受注件数    | 契約金額       | 就業延人員     |
|-----|-------|-------|---------|------------|-----------|
| H29 | 216 人 | 209 人 | 1,481 件 | 115,062 千円 | 27,498 人日 |
| H30 | 222 人 | 213 人 | 1,427 件 | 119,173 千円 | 28,014 人日 |
| 比較  | 6 人   | 4 人   | △54 件   | 4,111 千円   | 516 人日    |

### (2) 会員の拡大

シルバー人材センター事業の拡充を図り、そして地域社会の多様なニーズに对应していくためには、「会員の拡大」が重要となります。また、後継者育成のためにも会員役職員が一丸となり、次の活動を行って新会員の確保に努めました。

○入会説明会（毎月第 1 水曜日）の実施

○出張入会説明会（町内 6 地区）の実施（11 月）

- 会員一人ひとりによる友人や知人への勧誘活動
- 会員募集チラシの全戸配布（８月）
- 女性委員会による町内大型スーパーでの会員募集チラシ配布（３月）
- 広報「シルバー河北」を活用し、会員募集の周知（１０月、１月）

#### 会員の入会・退会状況

| 年度  | 入会者数 | 退会者数 | 年度末会員数 |
|-----|------|------|--------|
| H29 | 25 人 | 18 人 | 216 人  |
| H30 | 26 人 | 20 人 | 222 人  |
| 比較  |      |      | 6 人    |

### (3) 安全・適正就業の推進

#### ① 安全就業の推進

「安全はすべてに優先する」を徹底するため、安全・適正就業委員会を中心に、次の活動を実施しました。これらの活動が実を結び、県連合会から「平成３０年度安全就業優良シルバー人材センター」を表彰されました。

- 「就業現場巡回パトロール」の実施（７月、１２月）
- 安全就業の意識高揚を図るため、「安全標語」の募集（７月）
- 会員、役職員の「安全研修会」への参加（８月）
- 「安全就業たより」の発行（年４回）
- 「機械器具の安全点検と整理整頓」の実施（３月）
- 「交通安全ゆとり号」による運転者適性診断（３月）
- 会員の「健康診断受診」及び「自家用車任意保険加入」の勧奨

#### ② 適正就業の推進

全ての就業の前提となる「適正就業ガイドライン」を遵守し、「共働・共助」というシルバー理念のもと、「グループ就業」と「ローテーション就業」の推進に取り組みました。

### (4) 普及啓発と地域貢献

#### ① 普及啓発

シルバー人材センターの目的や事業内容を町民に広く周知し、センターのイメージアップを図るため、次の活動を行いました。

- 広報「シルバー河北」の発行（年２回）
- 町広報誌にセンター情報記事の掲載
- 「普及用リーフレット」と「会員募集チラシ」の全戸配布（４月、７月）
- イベント会場で普及啓発活動の実施（１０月）
- ホームページの活用

## ② 地域貢献

シルバー人材センターは、地域社会の福祉と活性化に寄与することも大きな目的となっており、福祉・奉仕の精神をもって、次の奉仕活動を実施しました。

| 奉仕活動内容             | 活動会員        | 参加人数 |
|--------------------|-------------|------|
| ひな祭り会場の清掃 4月       | 谷地地区会員      | 67人  |
| 荒町東公園の除草、清掃 8月     | 谷地南部地区会員    | 14人  |
| 北谷地小学校農園の除草 9月     | 北谷地地区会員     | 12人  |
| どんがまつり会場の除草、清掃 9月  | 全会員         | 113人 |
| 西里改善センターの除草、清掃 10月 | 西里・元泉地区会員   | 19人  |
| 紅花資料館の除雪 2月        | 谷地西部地区会員    | 9人   |
| 谷地中央通り交差点の除雪 2月    | 谷地中部・北部地区会員 | 43人  |

## (5) 講習会及び研修会の開催

会員が就業上必要な技能や知識を取得できるよう、さらに後継者育成にも繋がるよう、町内一般高齢者も含めた次の講習会を開催しました。また、会員のスキルアップを目指すため次の会員研修会を実施しました。

### 《講習会状況》

#### ◎山形県高齢者就労活性化事業（当センター主催）

| 開催日                  | 講習内容        | 受講人数 |
|----------------------|-------------|------|
| 5月22日                | 刈払機取扱講習会    | 20人  |
| 11月8日                | 雪囲い講習会      | 24人  |
| 11月13～15日<br>12月4～6日 | 毛筆筆耕講習会     | 12人  |
| 2月20～22日             | 障子・襖張り替え講習会 | 28人  |

#### ◎高齢者活躍人材育成事業（県連合会と共同開催）

| 開催日      | 講習内容                 | 受講人数 |
|----------|----------------------|------|
| 7月24日    | 農業支援のための刈払機講習        | 12人  |
| 8月20～21日 | 保育補助スタッフ講習           | 10人  |
| 12月5日    | 介護のための家事援助スタッフ（清掃）講習 | 20人  |
| 1月23日    | 介護のための家事援助スタッフ（調理）講習 | 18人  |

#### ◎その他講習（県連合会主催）

| 開催日    | 講習内容                 | 受講人数 |
|--------|----------------------|------|
| 10月19日 | マナー・接遇講習             | 19人  |
| 7月20日  | 庭木剪定安全講習（寒河江市文化センター） | 11人  |
| 1月16日  | 救急救命講習（東根市消防本部）      | 2人   |

### 《研修会状況》

| 開催日         | 研修内容   | 受講人数 |
|-------------|--------|------|
| 3月11、19日    | 会員研修会  | 135人 |
| 9月27日、2月26日 | 新会員研修会 | 22人  |

### (6) 女性会員事業の推進

女性会員相互の親睦の輪を広げ、就業にも趣味にも楽しく活動できるように、軽スポーツ大会・健康教室・親睦会を行いました。また、3月に町内大型スーパー3店舗で「会員募集チラシ」を配布し、女性会員の拡大に努めました。

### (7) 組織体制の充実・強化

「自主・自立」というシルバー人材センターの理念のもと、理事会をはじめとする各組織が、活力あるセンター運営に努めました。

- 「理事会」は、県連合会主催の理事・監事研修に参加するとともに、先進地視察研修を実施し、組織の充実・強化を図りました。
- 「専門委員会」は、研修会等に参加し、積極的に事業を展開しました。
- 「事務局」は、職員の能力向上を図るため各種研修会に積極的に参加し、センター事務に努めました。